

おれ話

新たな活動とつづのに悪魔鬼の心を

平成六年から、現在まで続けさせんもらつて
おります。・・・と、簡単に、原稿心は、
綴っんいけますが、。。。この十数年間の活
動は、

血の涙に、血の汗、心の奥深くに「ささる

し礎。体の傷の痛み！究極ともいえる「たみ
を受けんやました。

このような私事を話せんも、うわの空に劇
か^証がなれる事にあろう。

今日の社会では、自分たち、さえ良ければ
、会社さえ良ければと、言う流れになつてい
ると、いへんも、過言ではないのでござる。
私がいじめに強くなろうの活動を実行し
ております。支援を、お願いいたしますといへんも
知ラ願んござる。

「よ先者に対し人は、冷めた目で見ると、
 協力しなすましよう」といふ心の裏には
 おこさない。

町内犬がいないなくなった。光の時は
 私のところには、町内の者がやっかんかん、仙
 人のとこに黒の犬がいるらしいが、もしかし
 て、私どもの犬ではないのか見にきたといっ
 た。光くん、「ああこれは遠がうわ」といっ
 んあつんソクのだ！」

人の足を引く張る行動なら早い・・・
 私はどういふも、許さない大悪魔者がこの地
 区にいることだ。はつきりいつ人間的ク
 スレがある。陰心こせこせ「私の道案内の看
 板」（昔の年輩成の森）を何度もとりはず

しつたりである。最近日は四月十四日
 このような人間の心を持たない犯人は、
 誰かあるか。私にはわかっつるの必ず。

只現場をおさえ入らないから、私としんも手
 が出せない訳でござる。このような悪魔には
 必ず夫罰がきます。ついで最近の事だが、私

に、いやがらせを、し、いた、オッサンが、身、に、撥、ぬ、ら、れ、ん、死、ん、だ、よ。。。天罰が、あり、ま、し、た。
この者の評判を、地区、で、聞、い、て、み、た、が、良、く、な、
か、っ、た。人生は、一、度、必、ず、死、ぬ、良、い、こ、と、を、し、ま、
う、ぞ、人、間、と、し、人、の、正、し、い、生、を、方、を、し、人、の、
れ、ば、一、天、の、神、は、あ、な、た、自、身、に、ま、た、身、肉、
に、良、い、答、を、お、出、し、に、な、り、ま、す、ぞ。

このような心が、貧しい地区になつたのは、
読者のみなさん、誰、だ、か、わ、か、り、ま、す、ま、ネ、
もちろ、ん、大、人、一、人、一、人、の、人、間、性、の、未、

熟、心、は、あ、り、ま、す、国民、一、人、一、人、が、理、に、適、つ、
た、急、件、を、一、国、の、中、核、に、申、し、出、し、い、く、位、の、
集、ま、り、の、力、で、培、か、い、議、論、を、こ、れ、か、ら、は、必、要、と、
さ、れ、ま、す。と、ゆ、い、え、一、般、の、人、は、あ、ま、り、興、
味、は、考、え、ら、な、い、だ、ろ、う、し、見、え、ん、こ、な、い、事、
も、あ、る、べ、し、ま、う、!

私は現在の貧困な活動に携、わ、れ、ま、す、
現在の社会が求め、い、る、事、社会に、欠、か、い、る、
こ、と、が、見、え、ん、な、た。

だから、と、い、つ、つ、私、が、議、員、に、な、つ、て、歌、足、

中核

的な時間は。とりたくない。そんな時間は。
現場におきたい。
議員は。なりたい人は。いるようですがから
。そのような方に。われらの実践体験者と貧
困地域に足を運んで一人一人の生の話を聞
く耳をもち。実行される方を選ぶことが。我
れら国民の大切な大切な役目である

ですから。国の主役は「われら国民なので
す。中核でもない。議員でもない」と。わか
せるりもわれら下下の国民である事を自覚し

ましく責任ある正し行動の手本を。こり先
の世の中のために携わる「子ども」に伝えん
いくことを絶対。セツタイに忘れ人はならな
い。

私ガンの森にきた目的は。心に悪魔が入っ
た馬鹿者として論ずるために来たのべはない
のべ。私は心を大きくもっ人。遠慮すること
を「くいの国の子どもにも伝わる事を願っ
入る。」